

「世帯一人」に制限された体育祭ですが、それでも多くのかたがいらっしゃいました。



## コロナ禍での 新たな役割



とこなめ  
常滑・  
おにざき  
鬼崎中PTA



「駐車場係」の誘導に従って、車が整然と並べられました。(令和3年度)



学年ごとの受付で、保護者のかたを受け入れました。(令和2年度)

鬼崎中学校では、数年前にPTA活動について大幅な見直しを行いました。活動内容・運営方法などを改め、組織も役員・委員の数をおよそ三分の一に縮小しました。そのすぐ後にコロナ禍がやってきました。

令和二年度は通常の活動もままならぬ中、二学期の体育祭において、保護者の来校が「世帯で一人」に制限されたため、受付などの役割が必要となったのです。臨時で会合を開き、受付係だけでなく、密を避けるための保護者誘導係を設けるなど、準備を整えました。おかげで当日は、感染予防策をとったうえでスムーズな行事運営ができました。

令和三年度も制限下での体育祭でした。新しく駐車場係をお願いするなど、PTAの力を前年度同様に発揮しました。

今後とも、子どもたちのために「本当に必要な活動」に取り組んでいきます。また、一刻も早い新型コロナウイルスの終息を願っています。

### 学校 DATA

所在地●常滑市港町3の1 生徒数●637人 周辺環境●正門から波打ちぎわまで徒歩3分。中部国際空港発着の航空機が間近に見られ、冬季は厳しい「伊吹おろし」が体感できる。